

## 三原市制施行20周年記念市民提案事業費補助金 交付申請の手引き

### 1 事業の趣旨

三原市制施行20周年を記念し、市民等が行う市政の発展やにぎわいの創出事業に対して、補助金を予算の範囲内で交付します。

### 2 補助の要件

#### (1) 補助対象者

次の要件のうち、ア～オのいずれか、カ・キの両方に該当する者。

また、補助金交付の申請者は、事業の実質的な主催者でなければなりません。

ア 構成員が5名以上で、その構成員の半数以上が市内に住所を有する者（又は通勤通学している者）で市内に事務所又は活動拠点があり、組織運営に関する規約、会則等を定めている団体

イ 地方自治法（昭和22年法律第67号）第157条第1項に規定する公共的団体等

ウ 学校教育法（昭和22年法律第26号）第1条に規定する学校

エ 公益法人、特定非営利活動法人又はこれに準ずる団体

オ 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める団体

カ 政治、宗教又は営利を目的とする団体ではないこと

キ 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）に規定する暴力団又は暴力団員と密接な関係にある団体ではないこと

#### (2) 補助対象事業

次の要件のうち、ア・イのいずれか、ウ～ケのすべてに該当するものを補助対象事業とします。

ア 地域がこれまで行ってきたイベント、又は地域が新たに行うイベントで、市政の発展や本市のにぎわいの創出につながるイベント

イ 広く市民等の参加が可能な、市政の発展や本市のにぎわいの創出につながるイベント

ウ 令和7年4月1日から令和8年3月31日までに実施するもの

エ 事業名に「三原市制施行20周年記念」を掲げること

オ 政治、宗教又は営利を目的としないもの

カ 公序良俗に反さない、又はそのおそれがないもの

キ 事業効果が特定の個人又は団体に帰属しないもの

ク 市の補助金等を受けていないもの

ケ 上記オからクに掲げるもののほか、市長が適当でないと認めるもの

### 3 補助金の額

新規事業または既存事業の拡充部分のうち、補助対象経費の3分の2の範囲において、上限30万円を補助します。補助対象経費及び補助対象外経費は次のとおりです。

支出項目	補助対象となる経費	補助対象とならない経費
報償費	<ul style="list-style-type: none"> <li>講師、専門家、出演者等への謝礼等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>経常的な雇用経費</li> <li>団体構成員への謝礼</li> </ul>
旅費	<ul style="list-style-type: none"> <li>講師、専門家、出演者等への交通費や宿泊費</li> <li>会員の視察、研修などの参加に必要な交通費、宿泊費 (宿泊費は片道 100km を超える場合に限る。)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ガソリン代</li> </ul>
消耗品費	<ul style="list-style-type: none"> <li>文房具、チラシ作成のための用紙、清掃活動等の消耗品費</li> </ul>	
印刷製本費	<ul style="list-style-type: none"> <li>ポスター、チラシ、報告書の印刷費やコピー代等</li> </ul>	
食糧費	<ul style="list-style-type: none"> <li>講師、専門家、出演者等への弁当等飲食にかかる費用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>団体構成員への弁当等飲食にかかる費用</li> </ul>
役務費	<ul style="list-style-type: none"> <li>振込手数料等</li> <li>イベントの実施に係る保険料</li> <li>ごみの処分等に係る手数料等</li> </ul>	
通信費	<ul style="list-style-type: none"> <li>切手、はがき、郵送料、送料等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>電話料金</li> </ul>
委託料	<ul style="list-style-type: none"> <li>専門的知識、技術等を要する業務についての委託料等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>団体構成員等への委託料</li> </ul>
使用料及び賃借料	<ul style="list-style-type: none"> <li>イベント会場、会議室の使用料</li> <li>機器類の借り上げ等に係る賃借料</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>団体の経常的な運営に関する経費 (事務所の賃借料など)</li> </ul>
原材料費	<ul style="list-style-type: none"> <li>イベント実施に必要な資材料費</li> <li>植樹等の種苗費</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>イベントの際に販売する物品、飲食料品等の調達費</li> </ul>
備品購入費	<ul style="list-style-type: none"> <li>当該事業の実施に不可欠な備品の購入費 (単品で税込み 2 万円以上のもの)</li> </ul>	

## 4 募集期間

令和7年3月3日(月曜日)8時30分から令和8年2月27日(金曜日)17時15分まで  
※ただし、予算の執行状況により、募集期間中であっても募集を終了することがあります。

## 5 補助金の申請等

### (1) 補助金の申請

申請者は、募集期間内に次の書類を提出してください。

- ・補助金交付申請書（様式第1号）
- ・事業計画書（様式第2号）
- ・収支予算書（様式第3号）
- ・規約、団体構成員名簿等 ※補助対象者アに該当する団体のみ
- ・イベントの拡充部分が確認できる書類（前回の決算書等）  
※既存イベント等を拡充して実施する場合のみ

その他、確認のための資料提出を求める場合があります。

### (2) 提出(申請)方法

作成した申請書類を地域企画課へ持参または郵送、メールのほか、電子申請も可能です。

※持参する場合は平日の午前8時30分から17時15分までに地域企画課へ提出

※郵送、メールの場合は募集期間内必着

### (3) 2回目以降の申請について

補助金の申請は、1つの事業につき1回限りとします。

## 6 補助金の交付等

### (1) 補助金の交付決定

提出を受けた申請書類の内容を確認し、決定内容を通知します。

また、補助金の交付が決定した事業については、市制施行20周年記念事業として市のホームページ等に事業の名称・内容等を掲載します。

### (2) 事業(申請内容)の変更、中止

事業の内容を変更、中止しようとする場合は、事業変更承認申請書を提出してください。また、必要に応じて変更内容がわかる書類を提出してください。

### (3) 補助金の交付

原則として事業完了後に補助金を交付します。ただし、必要に応じて概算払い（事前の支払い）することもできます。

概算払いを希望する場合は、地域企画課までご相談ください。

## 7 事業実施及び実績報告

- (1) 「三原市制施行20周年記念」の記載について  
本補助金を活用し、実施する事業については、すべての広報物(印刷物・ホームページ・SNS等)に「三原市制施行20周年記念」と明記してください。
- (2) 実績報告  
事業の完了の日若しくは中止の承認を受けた日から起算して、30日を経過した日又は令和8年3月31日のいずれか早い日までに、実績報告書等を提出してください。
- (3) 補助金の額の確定等  
実績報告書の内容を審査し、補助金の額を確定します。補助金の額を確定したときは、補助金交付額確定通知書により通知します。
- (4) 事業の中止  
事業着手後、やむを得ず、中止する場合は、できるだけ早く地域企画課へご相談ください。
- (5) 関係書類の保管  
事業に関する帳簿及び書類を整備し、当該年度における事業の完了の日から起算して5年を経過した日の属する会計年度の末日まで保管してください。
- (6) その他  
補助金申請や補助金の使用に不正等があった場合や、本補助金の取り扱いにおいて不適切な対応が認められた場合等には、補助金の交付決定の取り消し、交付済みの補助金を返還していただく場合があります。

様式第1号（第6条関係）

申請書等記入例

年 月 日

三原市長 様

所在地 三原市●●〇丁目〇番〇号

団体名 ●●●●●の会

代表者名 代表 〇 〇 〇 〇

連絡先 0848-●●-●●●●●

三原市制施行20周年記念市民提案事業費補助金交付申請書

三原市制施行20周年記念市民提案事業費補助金の交付を受けたいので、三原市制施行20周年記念市民提案事業費補助金交付要領第6条の規定により、関係書類を添えて次のとおり

事業内容が伝わるように分かりやすい事業名を記入してください。

1 事業名 三原市制施行20周年記念

2 交付申請額 金 296,000 円

3 添付書類

- (1) 事業計画書（様式第2号）
- (2) 収支予算書（様式第3号）
- (3) 申請者が第2条第1項第1号に該当する団体の場合は、団体の規約、構成員名簿等
- (4) 既存イベントを拡充し実施する場合は、拡充部分が確認できる書類等
- (5) その他、市長が必要と認めるもの

事業計画書

団体名： ●●●●●の会  
 （担当者： ○ ○ ○ ○ ）  
 （連絡先： 090-●●●●-●●●●）

事業名	交付申請書に記入した事業名を記入してください。
事業実施場所	事業の準備期間から事業実施後の反省会など事業完了の区切りとなる期間までを記入してください。
事業実施期間	令和7年4月1日 ～ 令和7年12月31日
事務局の所在地 ※活動拠点となる施設	会長の自宅
事業の目的	事業で実現したいことを市制の発展やにぎわいづくりに重点を置き、団体独自の視点を入れて具体的に記入してください。  プロやアマチュアなど様々な形で音楽を楽しむ人に触れる機会を作り、より身近に音楽を感じてもらうことで、音楽を通じた市民の交流の輪を広げる。また、アマチュア音楽家に発表の機会を提供するとともに、地域のお店等が出店するマルシェを開催することでにぎわいを創出し、アマチュア音楽家の目的意識の向上や地域の活性化につなげる。
事業内容	具体的な事業内容：対象者、実施方法、場所、時期、周知方法  (1) 地域に馴染みのある曲や歌をプログラムに組み込んだプロの音楽家によるコンサートを行う。 対象：市内外問わずどなたでも（200名程度） 時期：8月〇日 場所：〇〇〇ホール 出演：ピアニスト ○○ ○○、ソプラノ ○○ ○○ 広報：・チラシ配布（イオン、フジグラン、コミセン、公民館） ・FMみはら・Instagram・団体HP  (2) アマチュア音楽家によるコンサート及び会場周辺においてマルシェを開催。 （下線部は既存事業の拡充部分） 対象：市内外問わずどなたでも（400名程度） 時期：11月〇日 場所：三原リージョンプラザ 広報：・チラシ配布（イオン、フジグラン、コミセン、公民館） ・FMみはら・Instagram・団体HP
その他	

既存事業の拡充部分を申請する場合は、拡充部分が分かるように記載してください。

にぎわいづくりとなっているかを判断するポイントとなるため、対象、時期、場所、広報をどのように実施するのか、具体的に記入してください。  
 事業内のイベントが複数になる場合は、番号で振り分けて記入してください。

(総事業費－事業で得た収入) 又は (小計 A) のいずれか低い金額 × 2 / 3  
 ※千円未満は切り捨て

(下記の場合の計算例)

(554,000 円 - 110,000 円) < (536,000 円)

↓

(554,000 円 - 110,000 円) × 2 / 3 = 296,000 円

### 収支予算書

《収入》

積算根拠には単価、数量などを具体的に書いてください。

費目	金額	積算根拠 (数量、単価など)
市補助金	296,000	三原市制施行 20 周年記念市民提案事業費補助金
団体負担金	148,000	
参加費	110,000	プロコンサートチケット代 500 円 × 200 人 マルシェ出店費 1000 円 × 10 店舗
合計	554,000	

《支出》

(単位：円)

費目	金額	積算根拠 (数量、単価など)
補助対象経費	報償費	100,000 出演者謝礼 50,000 円 × 2 人
	旅費	9,320 出演者旅費(広島市) 4,660 円 × 2 人
	消耗品費	70,500 資料用紙 ●●●円、インクカートリッジ ●●●円、ラミネートシート ●●●円、看板 ●●●円、参加者配布記念ステッカー ●●●円、事務用品 ●●●円 (別紙参照)
	印刷製本費	50,000 チラシ印刷 ●●●円 (A4 サイズ○部)
	食糧費	4,000 出演者弁当代 2,000 円 × 2 人
	役員費	28,500 謝礼振込手数料 ●●●円 ボランティア保険 ●円 × ●●●人 使用料振込手数料 ●●●円
	通信費	2,620 ピアノ調律費 ●●●円 切手 85 円 × ●枚 (案内通知用) ○○○送料 ●●●円
	委託料	163,000 手話通訳派遣料 (●●●円 × ●時間 × 2 人) 事業前後宣伝動画制作 ●●●円
	使用料	83,060 ○○○ホール使用料 ●●●円 著作権使用料 ●●●円 机・椅子借用料 ●●●円
	備品購入費	25,000 テント
小計 (A)	536,000	
補助対象外経費	食糧費	13,000 運営スタッフ弁当代、反省会
	消耗品費	5,000 ボランティアへのお礼図書カード (10 人)
小計 (B)	18,000	
支出合計 (A + B)	554,000	

単品で税込み 2 万円以上のもの。

収入合計 Ⅱ 支出合計 となるようにしてください。

※収入合計と支出合計が同額となるように予算書を作成してください。

団体の役員及び構成員の名簿 作成例

会 員 名 簿

団体名 ●●●●●の会

番号	役 職	名 前	住 所	備 考
1	代表	〇〇 〇〇	三原市●●〇丁目	
2	副代表	〇〇 〇〇	三原市〇〇町	
3	事務局長	〇〇 〇〇	三原市●●〇丁目	
4	会計	〇〇 〇〇	三原市●●〇丁目	
5		〇〇 〇〇	尾道市〇〇町	市内勤務
6		〇〇 〇〇	三原市●●〇丁目	
7		〇〇 〇〇	東広島市〇〇町	市内勤務
8		〇〇 〇〇	三原市〇〇町	
9		〇〇 〇〇	三原市〇〇町	
10		〇〇 〇〇	三原市〇〇町	

★団体の役員及び構成員の名簿の作成について

名簿は、各団体で作成しているものでかまいませんが、作成例と同様の内容を含んだ名簿としてください。

会員の住所は、町名までで結構です。市外在住の方で市内に通勤・通学されている方については、備考欄等でその旨を記載してください。

実績報告書等記入例

年 月 日

三原市長 様

所在地 三原市●●〇丁目〇番〇号  
団体名 ●●●●●の会  
代表者名 代表 〇 〇 〇 〇  
連絡先 0848-●●-●●●●●

三原市制施行20周年記念市民提案事業費実績報告書

令和●年●月●日付け三地企第●●●号により補助金の交付決定通知を受けた標記の事業が完了したので三原市制施行20周年記念市民提案事業費補助金交付要領第9条の規定により関係書類を添えて次のとおり報告します。

- 1 事業名 三原市制施行20周年記念●●●●●●●●●●事業
- 2 補助事業に要した経費及び補助金の額  
要した経費 536,000 円  
補助金 296,000 円
- 3 補助事業の実施期間  
着手 令和7年4月1日  
完了 令和7年12月31日

添付書類

- (1) 事業報告書（様式第9号）
- (2) 収支決算書（様式第10号）
- (3) 写真等、補助対象事業の実施状況の確認ができる書類
- (4) 領収証等（請求書及び納品書を含む。）の写し
- (5) その他市長が必要と認める書類

事業報告書

団体名： ●●●●●の会  
 (担当者： ○ ○ ○ ○ )  
 (連絡先： 0848-●●-●●●●●)

事業名	三原市制施行 20 周年記念●●●●●●●●●●事業
事業の実施場所	○○○ホール、三原リージョンプラザ
事業実施期間	令和 7 年 4 月 1 日 ～ 令和 7 年 12 月 31 日
実施内容	<p>実施した内容、参加人数等具体的に記入してください。</p> <p>(1)地域に馴染みのある曲や歌をプログラムに組み込んだプロの音楽家によるコンサートを開催。              参加者：200 人              時期：8 月○日 ●時～●時              場所：○○○ホール              出演：ピアニスト ○○ ○○、ソプラノ ○○ ○○              広報：・チラシ配布(イオン、フジグラン、コミセン、公民館)              ・FM みはら・インスタグラム・団体 HP</p> <p>(2)アマチュア音楽家によるコンサート及び会場周辺においてマルシェを開催。(下線部は既存事業の拡充部分)              参加者：400 人              時期：11 月○日 ●時～●時              場所：三原リージョンプラザ              広報：・チラシ配布(イオン、フジグラン、コミセン、公民館)              ・FM みはら・インスタグラム・団体 HP</p> <p>(3)役員会(毎月 1 回)              4 月●日 場所：○○センター(会員 10 名)              5 月●日 場所：○○公民館(会員 7 名)              6 月●日 場所：オンライン(会員 8 名)              7 月●日 場所：○○公民館(会員 10 名)              8 月●日 場所：オンライン(会員 10 名)              9 月●日 場所：オンライン(会員 7 名)              10 月●日 場所：オンライン(会員 10 名)              11 月●日 場所：オンライン(会員 9 名)              12 月●日 場所：○○公民館(会員 10 名)</p>

実施した内容、参加者人数、日時、場所、周知方法が分かるように具体的に記載してください。

<p>申請時に、事業計画書に記載した「事業の目的」に対する実施事業の達成度を具体的に記載してください。</p>	<p>事業目的がどの程度達成されたかを記入してください。</p> <p>地域に関連する曲や歌をプログラムに組み込むことで、地域住民にもより深く地域のことを知ってもらうことができた。また、プロの音楽家に演奏してもらうことや会場周辺でマルシェを行うことで、音楽を通していつもより多くの人に参加するイベントとなり、市民の交流の機会の創出や地域の活性化につながった。</p> <p>多くの人に参加し、聞いていたことでアマチュア音楽家の意識向上にも貢献できたと考える。</p>
<p>そ の 他</p>	



請求書記入例

年 月 日

三原市長 様

所在地 三原市●●○丁目○番○号  
 団体名 ●●●●●の会  
 代表者名 代表 ○○○○  
 連絡先 0848-●●-●●●●

交付決定通知書の右上にある番号と日付を記入してください。

三原市制施行20周年記念市民提案事業費補助金（概算払）  
 交付請求書

令和○年○月○日付け三地企第○○○号で補助金の交付決定通知を受けた三原市制施行20周年記念市民提案事業費補助金について、次のとおり請求します。

補助金請求額 金 143,000 円也

交付決定額	受入済額	今回請求額	計	備考
143,000 円	円	143,000 円	143,000 円	

★口座名義人のフリガナが一文字でも違くと振り込みできません。振込先は正確に記入してください。

なお、補助金の支払いに当たっては、次の口座にお振り込みください。

★必ずこちらかを選択してください。

	フリガナ	○○ダイイチチヨウナイカイ カイチヨウ ミハラタロウ														
	口座名義人	○○第一町内会 会長 三原太郎														
振込先	<input checked="" type="checkbox"/> 金融機関	金融機関名	三原			銀行 農協 信用金庫 信用組合	支店名	港町				支店 出張所				
	<input type="checkbox"/> 金融機関	預金種別	1 普通    2 当座			口座番号		1	2	3	4	5	6	7		
	<input checked="" type="checkbox"/> ゆうちょ銀行	記号	1	2	3	4	5	番号	2	3	4	5	6	7	8	1

◎振込口座は、金融機関かゆうちょ銀行のどちらか一つを選択し、を入れてください。